

## 2021年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年6月24日

上場会社名 株式会社オプトエレクトロニクス 上場取引所 東  
 コード番号 6664 URL <https://www.opto.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 俵 政美  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部部長 (氏名) 石川 勝利 TEL 048-446-1181  
 四半期報告書提出予定日 2021年6月24日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年11月期第2四半期の連結業績（2020年12月1日～2021年5月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年11月期第2四半期	4,556	37.9	756	—	728	—	564	—
2020年11月期第2四半期	3,305	△14.1	△280	—	△302	—	△1,266	—

(注) 包括利益 2021年11月期第2四半期 851百万円 (—%) 2020年11月期第2四半期 △1,196百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年11月期第2四半期	91.30	—
2020年11月期第2四半期	△205.05	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年11月期第2四半期	13,545	5,150	38.0
2020年11月期	12,471	4,298	34.5

(参考) 自己資本 2021年11月期第2四半期 5,150百万円 2020年11月期 4,298百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年11月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年11月期	—	0.00	—	—	—
2021年11月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2021年11月期の連結業績予想（2020年12月1日～2021年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	22.2	1,030	—	944	—	715	—	115.73

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年11月期2Q	6,578,000株	2020年11月期	6,578,000株
② 期末自己株式数	2021年11月期2Q	400,047株	2020年11月期	400,047株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年11月期2Q	6,177,953株	2020年11月期2Q	6,177,953株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。また、実際の業績は業況の変化等により大きく異なる可能性があります。当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年12月1日～2021年5月31日)における世界経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種率の増加により景況感が改善する一方、変異株の感染拡大によりロックダウンが継続する等、先行き不透明な状況が続いております。また、製造業においては半導体部品の需給逼迫や原材料価格の高騰等により、生産停止、納期遅延、調達価格の上昇等の影響を受けております。

このような環境下において、当第2四半期連結累計期間における当社グループは、前年同期比にて増収増益となりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、45億56百万円(前年同期比37.9%増)となりました。

セグメントの内訳を示しますと、日本では15億5百万円(前年同期比1.5%増)、米国は17億88百万円(前年同期比151.2%増)、欧州・アジア他は12億62百万円(前年同期比13.7%増)となりました。

日本では、モジュール製品・スキャナ製品を中心に計画通り推移いたしました。

海外においては、米国では、第1四半期に引き続き、2次元ハンディスキャナ「L-22X」が新型コロナウイルス感染症の検査装置に採用された案件が寄与し、大幅な売上増となりました。ただし、当該案件は一過性の特需案件であり、当第2四半期をもって終了しております。欧州・アジア他は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種率の増加等による景況感の改善を受け、売上増となりました。

利益面では、営業利益が7億56百万円(前年同期は2億80百万円の営業損失)、経常利益が7億28百万円(前年同期は3億2百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益が5億64百万円(前年同期は12億66百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。米国HONEYWELL社から提起されていた特許侵害訴訟が2021年2月10日に和解となり、訴訟費用が大幅に減少したことが主な要因であります。

なお、当第2四半期連結累計期間における為替レートは、1ドル=105.57円、1ユーロ=126.48円で算出しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は135億45百万円となり、前連結会計年度末と比較して10億74百万円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金の増加13億13百万円等により流動資産が12億6百万円増加したことによるものです。

負債は83億95百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億22百万円増加いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金の減少4億33百万円等により流動負債合計が7億56百万円減少したものの、長期借入金の増加9億81百万円等により固定負債合計が9億79百万円増加したことによるものです。

なお、純資産は51億50百万円となり、前連結会計年度末と比較して8億51百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金の増加5億64百万円等によるものです。

### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローは、営業活動により14百万円減少、投資活動により2億20百万円減少、財務活動により11億9百万円増加となりました。この結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は55億11百万円となり、前連結会計年度末と比較して11億13百万円増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは14百万円の支出(前年同期は2億1百万円の支出)となりました。

主な要因は、たな卸資産の減少6億20百万円及び訴訟和解金の支払4億67百万円等によるものです。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは2億20百万円の支出(前年同期は2億11百万円の支出)となりました。

主な要因は、拘束性預金の預入による支出2億円等によるものです。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは11億9百万円の収入(前年同期は3億87百万円の収入)となりました。

主な要因は、長期借入れによる収入26億20百万円及び長期借入金の返済による支出14億91百万円等によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間において、売上及び利益について当初の想定を上回る見通しになったことから、2021年6月24日公表の「2021年11月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり業績予想を修正いたしました。

なお、新型コロナウイルス感染症については、依然として収束の見通しがつかない状況であり、その影響について当社として正確な予想を行うことは非常に困難であります。また、世界的な半導体部品の不足や価格高騰等の影響を受ける可能性があり、第3四半期以降の業績については予断を許さない状況になっております。

今後の状況により、新たに業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,407,188	5,721,166
受取手形及び売掛金	1,534,660	2,027,927
商品及び製品	1,979,125	1,529,397
仕掛品	219,691	195,925
原材料及び貯蔵品	820,147	735,062
その他	511,204	477,681
貸倒引当金	△44,304	△53,054
流動資産合計	9,427,714	10,634,107
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,496,917	1,469,235
機械装置及び運搬具(純額)	101,851	127,532
工具、器具及び備品(純額)	157,932	167,670
土地	554,178	554,178
リース資産(純額)	12,531	10,741
建設仮勘定	102,034	5,276
有形固定資産合計	2,425,445	2,334,636
無形固定資産		
その他	285,573	273,924
無形固定資産合計	285,573	273,924
投資その他の資産		
投資有価証券	3,081	3,616
繰延税金資産	186,193	156,368
その他	143,279	143,257
投資その他の資産合計	332,555	303,242
固定資産合計	3,043,575	2,911,802
資産合計	12,471,289	13,545,910

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	966,326	532,328
短期借入金	200,000	183,335
1年内返済予定の長期借入金	2,446,885	2,594,112
未払法人税等	28,777	71,466
賞与引当金	—	60,057
その他	932,085	376,031
流動負債合計	4,574,074	3,817,331
固定負債		
長期借入金	3,557,822	4,539,160
リース債務	9,999	8,046
繰延税金負債	30,786	30,797
固定負債合計	3,598,608	4,578,003
負債合計	8,172,682	8,395,335
純資産の部		
株主資本		
資本金	942,415	942,415
資本剰余金	219,136	219,136
利益剰余金	3,953,559	4,517,580
自己株式	△212,441	△212,441
株主資本合計	4,902,669	5,466,689
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△458	118
為替換算調整勘定	△603,605	△316,233
その他の包括利益累計額合計	△604,063	△316,115
純資産合計	4,298,606	5,150,574
負債純資産合計	12,471,289	13,545,910

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年5月31日)
売上高	3,305,189	4,556,339
売上原価	2,106,992	2,517,229
売上総利益	1,198,196	2,039,109
販売費及び一般管理費	1,478,976	1,282,846
営業利益又は営業損失(△)	△280,779	756,262
営業外収益		
受取利息	2,629	578
受取賃貸料	7,733	10,086
その他	345	766
営業外収益合計	10,708	11,430
営業外費用		
支払利息	7,681	18,128
為替差損	24,427	3,181
固定資産除却損	—	472
支払手数料	—	17,545
その他	183	1
営業外費用合計	32,292	39,328
経常利益又は経常損失(△)	△302,363	728,364
特別損失		
訴訟和解金	981,540	—
特別損失合計	981,540	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,283,903	728,364
法人税、住民税及び事業税	△8,582	159,350
法人税等調整額	△8,538	4,993
法人税等合計	△17,120	164,344
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,266,783	564,020
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,266,783	564,020

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,266,783	564,020
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△434	576
為替換算調整勘定	71,085	287,372
その他の包括利益合計	70,651	287,948
四半期包括利益	△1,196,132	851,968
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,196,132	851,968

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年5月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,283,903	728,364
減価償却費	99,453	95,380
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,516	6,612
賞与引当金の増減額(△は減少)	57,475	60,057
受取利息及び受取配当金	△2,789	△688
支払利息	7,681	18,128
為替差損益(△は益)	3,715	△20,079
固定資産除売却損益(△は益)	—	472
訴訟和解金	981,540	—
売上債権の増減額(△は増加)	66,263	△450,459
たな卸資産の増減額(△は増加)	569,555	620,236
仕入債務の増減額(△は減少)	32,696	△436,428
その他	△237,357	△37,300
小計	297,846	584,296
利息及び配当金の受取額	2,789	688
利息の支払額	△7,640	△18,290
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△73,106	△162,619
補助金の受取額	69,000	49,340
訴訟和解金の支払額	△490,770	△467,775
営業活動によるキャッシュ・フロー	△201,881	△14,360
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△10,000	△10,000
定期預金の払戻による収入	10,000	10,000
有形固定資産の取得による支出	△211,540	△20,423
無形固定資産の取得による支出	△72	△337
拘束性預金の預入による支出	—	△200,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△211,613	△220,760
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△16,665
長期借入れによる収入	1,800,000	2,620,000
長期借入金の返済による支出	△1,411,124	△1,491,435
リース債務の返済による支出	△1,863	△1,907
配当金の支払額	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	387,011	1,109,992
現金及び現金同等物に係る換算差額	47,148	239,107
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	20,665	1,113,978
現金及び現金同等物の期首残高	4,888,714	4,397,188
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,909,380	5,511,166

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	欧州・アジア 他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	1,482,853	712,057	1,110,278	3,305,189	—	3,305,189
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	552,674	8,105	83,885	644,665	△644,665	—
計	2,035,528	720,163	1,194,163	3,949,855	△644,665	3,305,189
セグメント利益又は損失(△)	△155,230	28,931	△128,935	△255,234	△25,545	△280,779

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間の取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年12月1日 至 2021年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	欧州・アジア 他	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	1,505,820	1,788,422	1,262,096	4,556,339	—	4,556,339
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	787,757	38,849	690,659	1,517,266	△1,517,266	—
計	2,293,578	1,827,272	1,952,755	6,073,605	△1,517,266	4,556,339
セグメント利益	156,506	466,041	116,042	738,590	17,672	756,262

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間の取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。